



2026年3月期 第1四半期決算短信 (日本基準) (連結)

2025年7月25日

上場会社名 日本興業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5279 URL <https://www.nihon-kogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 山口 芳美

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務人事部広報・IR室長兼
総務担当部長 (氏名) 朝井 正哉

TEL 087-894-8130

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	3,059	9.2	35	—	52	—	28	—
2025年3月期第1四半期	2,801	△2.3	△61	—	△37	—	△48	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 16百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 △42百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	9.65	—
2025年3月期第1四半期	△16.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	15,453	7,813	50.6
2025年3月期	16,209	7,913	48.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 7,813百万円 2025年3月期 7,913百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2026年3月期	—				
2026年3月期 (予想)		0.00	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想 (2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	6,500	14.6	70	—	80	—	40	13.78
通期	14,800	0.4	610	2.6	650	1.5	420	144.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	3,064,200 株	2025年3月期	3,064,200 株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	160,568 株	2025年3月期	160,568 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	2,903,632 株	2025年3月期1Q	2,895,632 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

※本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想には、さまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関しましては、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境が緩やかに回復しているものの、原材料価格およびエネルギーコストの高止まりや、米国の通商政策の転換、中東での国際紛争の激化など、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループ（当社および子会社）は、販売部門においては、役所や建設コンサルタントに向けて営業を担当する営業推進部門を中心に、開発・設計・生産部門の関連部署との連携体制の更なる強化を図り、当社プレキャストコンクリート製品の提案営業を継続してまいりました。また、開発・設計部門の支援による3次元データ等のデジタル技術を駆使しながら、高付加価値製品の拡販や難易度の高い特注物件の受注にも注力いたしました。生産部門においては、製造現場の労働環境の改善により生産性の向上を図るとともに、協力会社との連携も強化しながら原価の低減に取り組みました。一方、販売部門においても原材料価格の高騰をふまえ、販売価格の適正化に注力するなど、グループ一丸となって収益の確保に努めてまいりました。なお、カーボンニュートラルに向けた取組みについては、低炭素型コンクリート「Necoコンクリート®」を用いた製品の拡充に努めたほか、愛知県が推進している「矢作川・豊川カーボンニュートラルプロジェクト」に共同参画し、全国初となるペロブスカイト等の太陽電池モジュールを埋め込んだ法面ブロックの実証実験を開始いたしました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、すべてのセグメントにおいて増収となったことで、30億59百万円（前年同期比9.2%増）となりました。また、損益面においては、増収に加え、付加価値の高い製品の拡販が売上総利益の確保につながり、主に人的資本活性化の推進に伴う販売費及び一般管理費の増加分も吸収できたことで、営業利益は35百万円（前年同期は61百万円の損失）、経常利益は52百万円（前年同期は37百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は28百万円（前年同期は48百万円の損失）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(セグメント別売上高の状況)

区分	期別 前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間	
	金 額	構成比	金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%
土 木 資 材 事 業	2,049	73.2	2,175	71.1
景 観 資 材 事 業	546	19.5	651	21.3
エクステリア事業	205	7.3	232	7.6
合 計	2,801	100.0	3,059	100.0

(土木資材事業)

国や地方の推進する「国土強靱化」を始め「防災・減災」「維持・補修」「流域治水」などの重点施策や、建設現場の省力化・効率化に向けたプレキャスト化の提案を積極的に推し進めた結果、分割式の大型ボックスカルバートやL型擁壁、港湾関連製品などが順調に売上を伸ばしたことで、当セグメントの売上高は21億75百万円（前年同期比6.2%増）、当セグメント利益は89百万円（前年同期比404.1%増）となりました。

(景観資材事業)

豊富な製品ラインナップと当社オリジナルの特注対応力を活かした提案営業を推進した結果、主力のバリアフリーペイブは苦戦したものの、透水タイプの舗装材に加え、擬石ファニチュアなどの製品が好調に推移したことで、当セグメントの売上高は6億51百万円（前年同期比19.1%増）、当セグメント損失は43百万円（前年同四半期は76百万円の損失）となりました。

(エクステリア事業)

展示会やSNS等で積極的な製品PRを実施した結果、主力の立水栓を始めとする水回り製品に加え、ガーデニング製品などが堅調に推移したことで、当セグメントの売上高は2億32百万円（前年同期比13.1%増）となったものの、価格競争の激化により、当セグメント損失は10百万円（前年同四半期は2百万円の損失）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて7億56百万円減少し、154億53百万円となりました。これは主に、売上高に季節的変動があることで売上債権の受取手形及び売掛金が12億8百万円減少したことなどによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて6億56百万円減少し、76億39百万円となりました。これは主に、売上高の季節的変動に伴い仕入債務の支払手形及び買掛金が3億2百万円、電子記録債務が2億31百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて1億円減少し、78億13百万円となりました。これは主に、期末配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は50.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき予想しました結果、2025年4月28日に公表しました業績予想値に変更はありません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,467,297	1,448,101
受取手形及び売掛金	3,101,119	1,892,571
電子記録債権	1,815,878	1,749,944
商品及び製品	1,625,828	2,051,810
仕掛品	101,900	120,511
未成工事支出金	112,981	186,316
原材料及び貯蔵品	417,215	417,462
その他	127,473	107,279
貸倒引当金	△720	△540
流動資産合計	8,768,974	7,973,458
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	916,582	929,174
土地	3,874,297	3,874,297
その他（純額）	1,378,432	1,385,095
有形固定資産合計	6,169,311	6,188,567
無形固定資産	215,171	237,914
投資その他の資産		
投資有価証券	656,933	648,532
退職給付に係る資産	263,216	266,499
繰延税金資産	29,812	29,495
その他	106,070	108,573
投資その他の資産合計	1,056,032	1,053,101
固定資産合計	7,440,515	7,479,584
資産合計	16,209,490	15,453,042
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,145,929	843,426
電子記録債務	1,844,845	1,613,224
短期借入金	2,456,632	2,561,606
未払法人税等	206,673	54,839
未払消費税等	160,223	40,960
未払費用	271,984	469,022
賞与引当金	200,686	125,185
役員賞与引当金	14,516	—
工事損失引当金	4,768	6,050
その他	781,961	666,438
流動負債合計	7,088,220	6,380,751
固定負債		
長期借入金	749,197	817,403
繰延税金負債	50,749	57,348
その他	407,851	384,091
固定負債合計	1,207,797	1,258,842
負債合計	8,296,018	7,639,594

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,019,800	2,019,800
資本剰余金	1,987,224	1,987,224
利益剰余金	3,623,470	3,535,350
自己株式	△87,091	△87,091
株主資本合計	7,543,402	7,455,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	324,805	315,788
退職給付に係る調整累計額	45,263	42,377
その他の包括利益累計額合計	370,069	358,165
純資産合計	7,913,472	7,813,448
負債純資産合計	16,209,490	15,453,042

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,801,947	3,059,304
売上原価	2,265,930	2,335,299
売上総利益	536,016	724,005
販売費及び一般管理費	597,202	688,219
営業利益又は営業損失(△)	△61,185	35,785
営業外収益		
受取配当金	10,319	11,741
受取賃貸料	3,524	2,742
工業所有権実施許諾料	1,979	583
雑収入	13,209	10,950
営業外収益合計	29,032	26,018
営業外費用		
支払利息	4,547	8,727
賃貸費用	951	851
営業外費用合計	5,498	9,578
経常利益又は経常損失(△)	△37,651	52,224
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△37,651	52,224
法人税、住民税及び事業税	18,176	17,412
法人税等調整額	△7,681	6,786
法人税等合計	10,494	24,198
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△48,146	28,025
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△48,146	28,025

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△48,146	28,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,518	△9,017
退職給付に係る調整額	△5,305	△2,886
その他の包括利益合計	5,213	△11,904
四半期包括利益	△42,933	16,121
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△42,933	16,121

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	125,046千円	131,776千円
のれんの償却額	3,454	3,454

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	土木資材事業	景観資材事業	エクステリア 事業	合計		
売上高						
官需	1,442,699	443,571	2,874	1,889,145	—	1,889,145
民需	607,135	103,193	202,473	912,802	—	912,802
顧客との契約から生じ る収益	2,049,834	546,765	205,347	2,801,947	—	2,801,947
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,049,834	546,765	205,347	2,801,947	—	2,801,947
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,049,834	546,765	205,347	2,801,947	—	2,801,947
セグメント利益又は 損失(△)	17,768	△76,731	△2,222	△61,185	—	△61,185

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	土木資材事業	景観資材事業	エクステリア 事業	合計		
売上高						
官需	1,731,932	513,803	7,979	2,253,715	—	2,253,715
民需	443,969	137,321	224,299	805,589	—	805,589
顧客との契約から生じ る収益	2,175,901	651,124	232,278	3,059,304	—	3,059,304
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,175,901	651,124	232,278	3,059,304	—	3,059,304
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	△1,253	△1,253	1,253	—
計	2,175,901	651,124	231,024	3,058,051	1,253	3,059,304
セグメント利益又は 損失(△)	89,568	△43,204	△10,579	35,785	—	35,785

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。